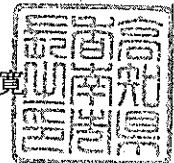




19香南建発第86号
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 様

香南市長 仙頭 義 寛



中期的な計画の作成に当たっての意見の提出について

平成19年4月2日付け、国道企第114号で依頼のあった標記の件について下記のとおり回答いたします。

1. 8の字ネットワークの整備促進

本県における8の字ネットワークの形成率は四国内で最も遅れております。特に、東部地域は広域的な幹線道路が国道55号線の一路線しかなく、慢性的な交通渋滞を引き起こすなど、事故や災害などの人命に関わる緊急時を始め地域住民の経済活動や医療などの日常生活にも大きな支障をきたしているのが現状であります。

規格の高い幹線道路整備の遅れにより各市町村間での行政サービスや都市機能享受に対する地域格差の是正や南海地震をはじめとする災害時の緊急輸送道対策として8の字ネットワークの南国安芸道路については今後10年以内の完成に向けて整備促進を図り事業効果がえられるよう要望します。

2. 県・市道路の整備促進

県内の道路の改良率は全国・四国と比べ低く、安全な移動環境等が整っておりません。国県道・市道の幹線・補助幹線道路の連携や中山間地域の貧弱な生活道の早期整備を図り、地域の活性化や事故危険箇所解消と通学路の歩道整備など市民の安心・安全な暮らしを守る生活環境の整備が必要不可欠であります。

市民が安心・安全に通行できるネットワークの実現と合併効果を上げる道路整備の促進を要望します。